事例No.	1010
公表年度	H30
団体の属性	中核市
団体名	香川県高松市

事例区分	公営企業

タグ	・下水道事業 ・適切な資産管理

事例種類	地方公営企業法の適用

事例内容・タイトル

「下水道事業の法適化」（公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水施設、特定地域生活排水処理施設）（２０１９年３月更新）

出典

地方公営企業法の適用に関する先進事例集（平成31年3月追加・更新）

事業名	香川県高松市公共下水道事業（公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水施設、特定地域生活排水処理施設）				
法適用時期	H23．4．1	法適用の形態	全部適用	管理者の設置	有

１．事業概要（公共下水道・特定環境保全公共下水道、平成26年３月31日時点）

・人口	427,195人	・面積	375.17㎢
・事業職員数	104人（事務系35人、技術系69人）		
・全体計画人口	312,810人	・現在処理区域内人口	269,295人
・年間総処理水量	43,151千㎥	・年間有収水量	27,422千㎥
・汚水処理原価	160.20円/㎥	・使用料単価	147.24円/㎥

２．法適用を行うこととした理由・契機

・経営状況の明確化と経営の弾力化等のメリットがあることや水道事業との組織統合をする際には、法適の方がメリットがあると判断したため。

３．移行体制

・移行に要した職員数［最も多い年度］　５人（専属　５人、兼務　０人）
（通常年度に比べて　５人の増）

４．移行スケジュール

全体	H20．４～H23．３（３年間）
① 移行準備	H20．４～H23．３（３年間）
② 資産整備	H20．７～H23．３（２年９ヶ月間）
③ 移行事務	H20．４～H23．３（３年間）
④ システム	H21．８～H23．３（１年８ヶ月間）

５．移行事務の分担

・委託経費等

作業項目	直営・委託	委託総額	委託期間	一括/分割
全体	－	54,795千円	H20．４～H23．３（３年間）	－
①移行準備	直営	－	－	－
②資産整備	全部委託	39,443千円	H20．７～H23．３（２年９ヶ月間）	②③一括
③移行事務	一部委託	9,918千円	H20．４～H23．３（３年間）	②③一括
④システム	全部委託	5,434千円	H21．８～H23．３（１年８ヶ月間）	分割

・主な委託内容

・下水道事業公営企業会計導入準備委託業務
・システム構築委託業務

・直営・委託の長所・短所

委託
（長所）移行事務がスムーズに行えた。職員に対する研修もあり、知識不足も解消された。
（短所）委託料が発生した。

・委託時における工夫・留意すべき点

業者との報告・連絡・進行・成果の確認が重要であるが委託した業者が同じ内容の業務を複数こなしており、任せられる部分が多く職員の負担は比較的軽かったと思われる。このことからどの業者を選定するかが重要であると考えられる。

6．登録単位

【通常時（移行後）】

工事単位ごと

【移行時】

工事単位ごと

7．不明資産の取扱い

・単年度の差額が１割程度であったため間接費として整理した。 ・耐用年数が経過した資産は資産台帳を作成していない。

8．法適用時に導入したシステム

システム名称	導入方法
企業会計システム	新規導入
固定資産管理システム	新規導入

9．法適用のメリット

経営状況の明確化、事前に予算で定めることなく建設改良の繰越が可能、経営意識の向上意識の向上、資産の有効活用等

１０．移行事務において工夫・留意すべき点

移行事務	工夫点・留意点
①移行準備	高松市の下水道事業は水道事業との組織統合もあり３年間の準備期間を持ったが組織統合がなければ２年程度が適当な期間であると思われる。
②資産整備	事業開始が古い場合はやむをえない場合もあるが、台帳がきちんと保管されていれば色々有益な情報がシステムに入れられるので資産台帳等は出来るだけきちんと保管しておくべきである。
③移行事務	・繰入金の基準を作成する必要があるが、法適して数年経過した後に見直しを行うことが必要である。 ・移行後に使用料等の収納口座を一般会計と分離させ、別口座にする場合は金融機関と十分な打合せを行わなければ移行直後、大変混乱する。
④システム	システムの使用方法等について入念に研修をする必要がある。

１１．その他

〇組織

課題

①全部適用とするに当たり、管理者の設置についての問題が生じ、設置する場合には、「経営に関し識見を有する者」をどのように基準で選出するかなどの課題がある。

②人事・財政・契約の部門を公営企業として組織する場合には、事務量の増大、人員増によるコスト増が発生することや、法適用直後から業務が発生するため、準備作業や手続きが発生する。

③企業職員としての身分についての労使交渉

対応

①高松市の場合は、水道部門との組織統合が前提であったことから、管理者については既

に設置していた水道事業管理者を改めて、上下水道事業管理者として任命し、二つの事業を併せて一人の管理者を置くこととした。
また、既に設置していた水道事業管理者を任命することから、「経営に関し識見を有する者」としての基準を満たしていると判断した。

②人事・財政部門については、水道部門の関連部署に下水道事業に要する人員を増員する形で対応した。その際の職員数については、純増ではなく、統合前の下水道部門の職員のうちから数人を異動させる形で対応したため、職員数の増はなかった。
また、契約部門については、一般行政の部署に委託する形で対応したため、同様に職員数の増はなかった。

③労使交渉の対応については、**〇人事・給与**の項を参照

〇企業管理規程

課題

①人事・給与等の例規を、市長から管理者へ置換えるなど、例規整備の事務量増大

対応

①例規整備については、企業会計移行業務の委託に含めており、市例規検索システムから抜き出して事業者に委託したことで、職員の負担を軽減させた。
ただし、要綱については、同システムに登録しておらず、各課で管理していたため、抽出において苦労した。

〇人事・給与

課題

①一般行政職員との人事交流の機会減少

②手当・組合費等についての理解
手当については、下水道部門で支給していた特殊勤務手当を、水道事業で支給していた企業職員調整手当（職員の発揮した能率を考慮し支給する手当）に統一させることとしたため、特殊勤務手当を受ける職員等への説明が必要であった。

対応

①一般的な人事異動に比べ、人事交流の割合は低い。ただし、管理者の意向により積極的な人事交流を行うこととしたため、ある程度の人事交流は行われてきた。
下水道部門の職員１００人のうち約５０人程度が異動の対象となり、そのうち１０人程度が、人事交流として一般行政部門へ出向していた。

②市職員労働組合、水道労働組合との労使協議により、手当について理解を得るとともに職員への説明を行った。

固定資産台帳

資産番号	0000789500	資産名称	H19 高松 福岡ﾎﾟﾝﾌﾟ場電気設備

固定資産基本情報

固定資産科目	051 固定資産	所在地					
	01 有形固定資産	地区	000010 高松				
	06 機械及び装置	取得年月日	平成20年05月30日	施工年度	平成19年度	竣工年月日	平成20年05月30日
	02 ポンプ設備	部門	010 雨水部門	施設	01270 福岡雨水ポンプ場		
	0001 ポンプ設備	摘要	冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ :1台				
	0001 ポンプ設備（公						
会計区分	01 公共下水道事業	業者					
所属	0000100 企業総務課	減損グループ					
リース							
耐用年数	013 年	償却方法	定額法	取得価額	772,857 円		
償却率	7.60 %	年間償却額	46,582 円	帳簿原価	681,043 円		
残存率	10.00 %	残存価額	68,104 円	償却累計額	186,328 円		
限度率	95.00 %	償却限度額	646,991 円	帳簿価額	494,715 円		

財源情報

名称	帳簿原価相当額	償却累計額相当額	帳簿価額相当額
01自己財源	433,505 円	118,604 円	314,901 円
02国庫補助金	237,458 円	64,967 円	172,491 円
03県補助金	10,080 円	2,757 円	7,323 円

管種・構造明細情報

名称・規格／構造	現在数量	単位	現在金額

自由設定

工事番1		

固定資産台帳

資産番号	0000789500	資産名称	H19 高松 福岡ﾎﾟﾝﾌﾟ場電気設備

名称・規格／構造	年月日	摘要	異動数量	累計数量	単位	異動金額	累計金額

年月日	摘要	取得／改良	除却／減損	帳簿原価	償却額	償却累計額	簿価増減額	帳簿価額
平成23年04月01日	電算移行			681,043		0		681,043
	（償却除外額）			247,538				247,538
平成24年03月31日	償却			681,043	29,651	29,651		651,392
	（償却除外額）			247,538				247,538
平成25年03月31日	償却			681,043	29,651	59,302		621,741
	（償却除外額）			247,538				247,538
平成26年03月31日	償却			681,043	29,651	88,953		592,090
	（償却除外額）			247,538				247,538
平成26年04月01日	制度改正移行			681,043		139,746		541,297
平成27年03月31日	償却			681,043	46,582	186,328		494,715
平成28年03月31日	償却			681,043	46,582	232,910		448,133
平成29年03月31日	償却			681,043	46,582	279,492		401,551
平成30年03月31日	償却			681,043	46,582	326,074		354,969
平成31年03月31日	償却			681,043	46,582	372,656		308,387
平成32年03月31日	償却			681,043	46,582	419,238		261,805
平成33年03月31日	償却			681,043	46,582	465,820		215,223
平成34年03月31日	償却			681,043	46,582	512,402		168,641
平成35年03月31日	償却			681,043	46,582	558,984		122,059
平成36年03月31日	償却			681,043	46,582	605,566		75,477

固定資産台帳

資産番号	0000789500	資産名称	H19 高松 福岡ﾎﾟﾝﾌﾟ場電気設備

名称・規格／構造	年月日	摘要	異動数量	累計数量	単位	異動金額	累計金額

年月日	摘要	取得／改良	除却／減損	帳簿原価	償却額	償却累計額	簿価増減額	帳簿価額
	前頁繰越			681,043		605,566		75,477
平成37年03月31日	償却			681,043	41,425	646,991		34,052